

## 令和5年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	国際公開臨海実習 IV		
実習内容	<p>基礎的な海洋生物学・生態学を既習した学生を対象に、先進的な内容を課題とした発展的かつ分野統合的な実習を国内外の学生が共同で行う。寒流生態系に特徴的な動植物プランクトン、ベントス群集、アマモ場・コンブ藻場生物群集を対象として、生理生態学、群集生態学、保全生態学など異なる分野にわたる課題に取り組むことにより、海洋生物学・生態学の最先端の知識を身につけると共に、問題解決型の研究課題への取り組み方を習得する。具体的には、北海道東部沿岸域の厚岸湾において、フィールド調査や船を使った海洋観測と室内実験から、海洋生態系における生物間相互作用や、環境変化に伴う生物多様性についての理解を深めることを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 沿岸生物群集・生態系の長期変動の解析</li> <li>2. 海洋環境と植物プランクトンの光合成特性の調査・解析</li> <li>3. グループでの課題研究・成果報告</li> </ol> <p>この実習は英語で行うが、日本語によるサポート有り。</p>		
実習内容キーワード	沿岸生態系、生物群集、生物多様性、寒流域、野外調査解析		
担当教員氏名・所属・役職名	仲岡雅裕・北方生物圏フィールド科学センター・教授 伊佐田智規・北方生物圏フィールド科学センター・准教授 鈴木一平・北方生物圏フィールド科学センター・特任助教		
協力教員氏名・所属・役職名	Aileen Tan Shau Hwai・Universiti Sains Malaysia・Professor		
対象学生・学年	学部3～4年生、および大学院生	開講期間	2023年8月6日(日)～10日(木) (6日夕方集合、10日午前解散)
開講大学・施設名	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター厚岸臨海実験所		
施設の住所	〒088-1113 北海道厚岸郡厚岸町愛冠1番地		
電話	0153-52-2056	Fax	0153-52-2042
e-mail	nakaoka@fsc.hokudai.ac.jp	Web Site	http://www.fsc.hokudai.ac.jp/akkeshi/
交通案内	釧路空港から空港連絡バスで約45分、JR 釧路駅下車。釧路駅から JR で厚岸駅まで約50分、駅からタクシーで臨海実験所まで17分約2,000円。JR 厚岸駅からバス(本数少ない)では15分「国泰寺」下車、実験所まで徒歩25分。札幌(新千歳空港)からはJRで釧路駅まで特急で約4時間、高速バスで約5時間。		
費用	宿泊費と食費3食分、その他雑費を含めて合計約9,000円。		
授業科目名	特別実習(国際公開臨海コースIV)		
単位数	1	定員数	8
授業料の徴収について	国立大学および協定のある公立私立大学の学生は所定の書式による申請により授業料は不徴収とする。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	定員を超えた場合は書類選考を行う。申込〆切6月28日(水)。定員に満たない場合は追加募集を行う場合もある。また、定員に余裕がある場合は、学部1、2年生の受講も受け付ける。		
選抜結果連絡法	本人に郵送(連絡可能者はE-mail)で仮通知。後に理学部から正式通知を郵送。		